

令和4年度から3年間かけて全児童館に、金沢エナジー株式会社より木製のおもちゃの寄付を頂けることになりました。木製のおもちゃを取り扱っている木のおもちゃのお店【りぶか】代表の川上さんを講師に招き、アナログゲーム・ボードゲーム・木のおもちゃの紹介、子どもにとって「遊びとは何か」をお話していただきました。



木のおもちゃにこだわっているわけではなく、子どもに「どう楽しんでもらえるか」を1番に考えて、日々おもちゃと向き合っています。

“子どもにとって遊びとは何か？”

遊んでばかり!!遊んでないで勉強なさい!!大人から見たら「負」のイメージが強いかもしれませんが、しかし子どもにとっては、本能に基づいた大切な行為なのです。遊びの中で得られる発見や充実感、子どもの健やかな育ちに、決して欠かすことができないものです。豊かな人間関係をつくっていくために、非認知能力をつけてもらえるようなおもちゃをと考えていますが、その子にとって今遊びたい・使いたいと思う気持ちに応えられるおもちゃを提供することを心がけています。 ~ 川上さんより ~



事前に厚生員から質問・要望を受け、回答していただきました。2つご紹介します！

Q ごっこ遊び（見立て遊び）の環境をどう作ったら良いですか？

A 『ままごと』
大人の感覚として、キッチンといくつかの食材のパーツがあれば良いのでは？と考えがちですが、子どもは大好きな、1番身近なお母さんの真似をしたい・同じことがしたいと強く思っています。食器・包丁などの道具、食材を切るための作業台、食卓を囲むテーブル、エプロン。そして一緒に遊ぶ友達が必要！ままごとには、家族で楽しく過ごす団らんの願いが含まれているのです。

*子どもの世界観を大切にし、遊びの幅を広げる手助けが必要です。

Q 低学年におすすめのゲームを教えてください。



A ①『にじいろのへび』（色つなぎゲーム）
簡単なルールで、一発逆転ありの100%運ゲーム！スピードゲームではないのでゆっくり考えながら進められ、最後まで勝敗がわからないドキドキ感も楽しめます。

②『さくらの木登り』（色つなぎゲーム）
ルールは【にじいろのへび】と同じ。色弱の子どもにも楽しんでもらえるよう、全て茶色の木のデザインで描かれています。やさしい絵に癒されます。

*何人で遊べるゲームか？仲良くなれるゲームか？コミュニケーションをつくるゲームか？などゲームのタイプを知る必要があります。

おもちゃの紹介(幼児向け)

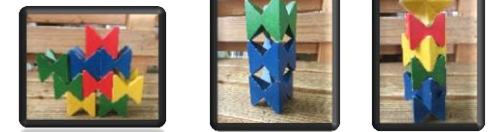
● 『デコアの鉄琴・ペンタ・8音』



赤ちゃんの時に、美しく・きれいな音を聴かせたいとの願いから、ドイツで作られた楽器です。ペンタトニックとは、5音によって構成される音列の総称です。第4音、7音を抜いています。どの音をたたいて遊んでも、美しいメロディーが楽しめるようになっています。日本のわらべ歌の多くも同じ音を抜いています。※「ヨナ（四七）抜き」

自分の思いのまま、自由に音を楽しめるおもちゃです。

● 『ネフスピール積み木』（リボンの形の万能積み木）



子どもは積み木を高く積みたいたいと思って挑戦します。この積み木は立方体ではなく、リボンの形をしているので、簡単に積み上げることができます。「嬉しい」「ママ見て!」と成功体験を繰り返し、自分ってすごい（自己肯定感）・もっとできる・もっとやりたいとやる気につながります。

子どもの“したい”という気持ちを実現させてくれる積み木です。

アナログゲーム・ボードゲームの紹介

● 『ねことねずみの大レース』



● 『レシピ』（ご当地金沢版あり）



● 『Sporty Piggy』



● 『ゆっくりいこうぜ』



< 感想 >

実際に遊んでみて子どもたちが喜びそうなものがたくさんあった。

ゲームの内容がよく分かったので取り入れたいと思った。

日常の中で、おもちゃは管理が中心となってしまう。新しいものに手を出すのが億劫になりがちだけど紹介して頂き楽しさを思い出して子どもたちと共有したいという気持ちになった。

遊びの継続性については、あまり考えてこなかったのですが、コーナーを作るなどして、遊びが継続できる環境づくりをしていきたい。

遊びには、物（おもちゃ）、場所（環境・人）、時間が大切。児童館には3つが揃っている。いつもと同じ安心できるスペースがあって、そこには良いおもちゃ、周りには友達がいる。今日も、明日も遊びは続く。子ども主体の、豊かな遊びがある児童館でありたいと思います。

金沢市児童館児童厚生員会
〒921-8141
金沢市馬替町1-29-1
扇台児童館内 Tel.296-1180
第2ブロック担当